



区分	市町村名	性別	年代	負傷程度	被災の状況	
軽傷	倉吉市	男性	10		教室のテレビモニターが落下	
		女性	20	打撲、切り傷	机の下に閉じ込め	
	米子市	女性	80		自転車で転倒	
		男性	40		地震におびえ精神不安定	
		女性	50	打撲、すり傷	地震で転倒	
		女性	30		物が落ちてきて手を切り、数針縫った	
		女性	90		地震で転倒	
		男性	10	打撲	学校で机の上の椅子が落下	
		男性	10	打撲、すり傷	学校で足を滑らせ打撲、すり傷	
		女性	0	右下腿部打撲		
		境港市	女性	80	左下腿部骨折	テレビが落下
			男性	70	火傷	食事中
	女性		70	火傷	食事中	
	男性		10	頭部打撲		
	女性		10	左足部打撲		
	女性		30	左手打撲		
	女性		50	左膝打撲		
	女性		70	後頭部打撲		
	男性		70	右中指挫傷		
	女性		20	左右リスフラン関節捻挫		
	女性		80	右大腿打撲		
	女性		60	頭部外傷		
	女性		30	口を切って 出血		
	女性	10	右足挫創			
	西伯町	男性	20		サッカーのゴールポストが倒れ額にけが	
		男性	50		避難中に転倒	
		女性	70		自転車で割れ目に落ち顔にけが	
		男性	60		自転車で転倒	
		女性	70		避難中に転倒	
		女性	80		テレビが落下	
	会見町	男性	50	頭部4針縫う	室内で電灯が落下。抜糸後、12月に入ってからも頭部からガラスの破片が出てきた	
	大山町	男性	20	顔面及び両足擦過傷	登山中に大山三鉢峰付近で2メートル滑落。自力ではい上がった後、ユートピア小屋周辺で登山道崩壊のため孤立。携帯電話で救助要請し、鳥取市で広域緊急援助隊訓練参加中の広島県警ヘリコプター（みやじま）で救助され、国体広場に降ろされた	
	日南町	男性	50	火傷	熱湯により火傷	
		男性	70	打撲	棚の上から荷物が落下し打撲	
	日野町	男性	50		工事現場（濁谷地内砂防ダム）で下半身が土砂に埋まった	
		女性	60	右肩・腕・顔火傷		
		女性	70	頭部打撲	落下物によるけが	
		女性		右大腿挫傷		
		男性	60	右下腿切創		
		男性		顔面切創・左肩打撲		
	江府町	男性	70	右下腿切創		
		女性	50		カミソリで手を切る（理容所）	
溝口町	女性			右腕筋切断		
	男性	70	右大腿部打撲傷	溝口町重傷者（女性）と同様		
	女性	70				
	女性	80	右前下腿表皮剥離	水屋の下敷き		

※ 判明分のみ。被害取りまとめ段階の資料からの抜粋であるため、一部正確ではない情報も含まれている場合がある。

## 家屋被害

この地震では、住家の全壊394棟など、県内22市町村で多くの建物に被害が生じた。

ただし、火災による被害は発生しなかった。

特徴的な被害については、以下のようなものであった。

### (1) 液状化の被害

境港市、米子市を中心に液状化が発生、噴砂や地盤流動が生じた。境港の荷揚場も1mあまりの側方流動により地盤沈下、上屋の柱が大きく傾斜するなどの被害を受けた。米子市内の住宅地でも砂、水が噴き出し、基礎下の地盤が陥没するという被害が生じた。住宅団地では、液状化により軽微ながら基礎ごと傾いた住宅も多くあった。

### (2) 中山間地の被害

傾斜地や、築後、長期間経過している家屋が多く、高齢者も3割を超えている中山間地域では、屋根土に瓦葺き、土壁、布石基礎、筋交いのない農家住宅が多く、被害が大きい。また、地域によっては、ほとんどの住宅で屋根瓦が被害を受けており、外観は無事でも建物内部で柱が折れたり、梁がはずれたりしたものもあった。

これらの地域の大きな特徴として、斜面が多いことから、石垣、擁壁が多くあり、石垣の上に直接基礎が乗っている住宅の中には、住宅が無事でも、地盤崩壊が迫ってきているもの、隣の石垣が崩れて住宅に迫ってきているものがあった。